

庶民いじめ 所得税&消費税の増税に反対しよう

自公権
民明が

サラリーマン増税計画

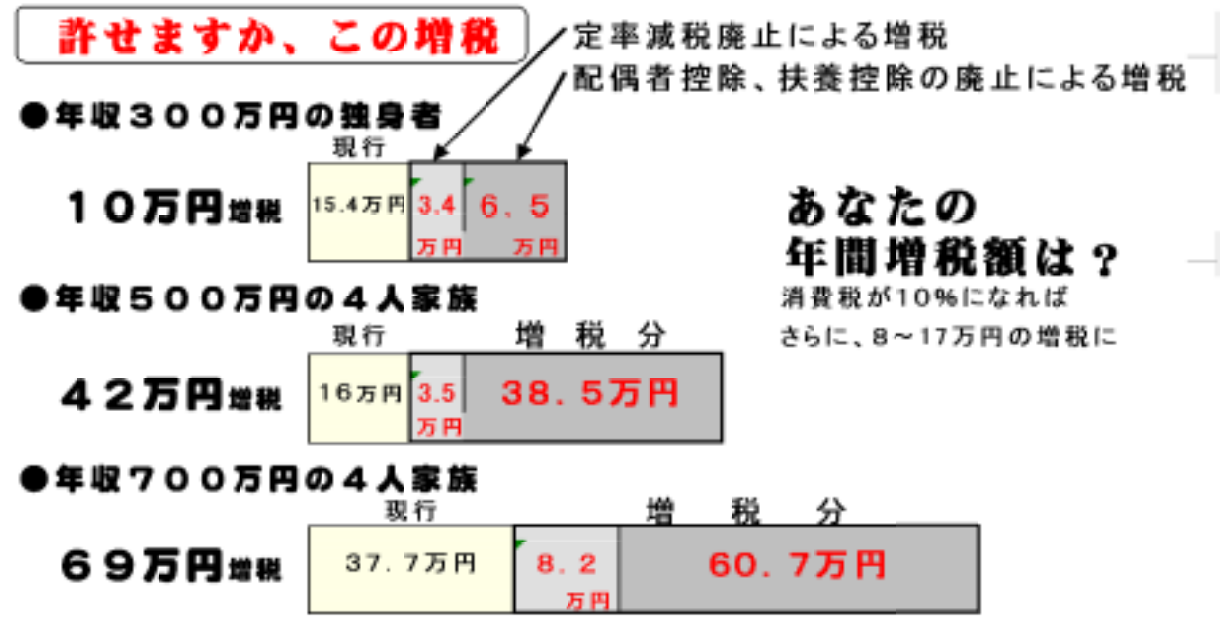
自民・公明の連立政権と政府税制調査会（首相の諮問機関）が、「サラリーマン増税計画」をうちだしました。所得税の給与所得控除を半分に減らす、定率減税を廃止する、そのうえに年金の負担を増やし消費税を増税するという最悪の計画です。

サラリーマンいじめの内容

- 給与所得控除を減らす。
- 配偶者控除を減らす。
- 特定扶養控除を廃止する。
- 退職金の課税を増やす。

政府案では、年収五百万円・四人家族の人は、現行の税金十六万円から五十八万円に増やす大増税となります。給与所得控除や扶養控除を削減するのは、サラリーマンの生計費に課税することであり認められません。

そのうえ、日本経団連・財界と政府は二〇〇七年から一〇%以上に引き上げる計画です。しかも、民主党や電機連合まで消費税増税を容認する態度をとっているのは許せません。いまこそ、職場と地域から「サラリーマン大増税反対」の声と運動を、大きく広げましょう。



東芝小向工場 電波試験棟で爆発・火災

七月八日の七時ごろ、小向工場にある6階建ビル規模の電波暗室を備えた電波試験棟から火災が発生し、十九台の消防車が出動、消防署が鎮火を確認したのは九日の午前八時過ぎでした。

原因はいまだに不明なのか？

工場近隣の住民の中には、「七時前から煙が始め目が痛くなって自宅の窓を閉めた」「2時間近くたって消防の広報があったが遅すぎる」との声もあります。



燃える小向工場電波試験棟 (7月8日付 朝日新聞より)

焼けた器材の搬出が始まり、二週間が過ぎても原因調査結果の報告はありません。

新型中距離地对空ミサイル用 レーダシステムなどが焼損

一式四百億円以上という新型ミサイルの一部であるレーダなどが焼損しました。軍事機密優先ではなく、原因の公表、人減らしリストラの悪影響、消火設備の不備、警備員の減員や利益最優先の変則二交替勤務等の問題も再検討すべきです。



新型中距離地对空ミサイル(発射機)

労働運動を強める東芝の会

〒212-0024 川崎市幸区塚越2-225 安伸ビル Tel&Fax 044-533-1408

賃金・雇用不安・残業代不払いの相談は一人でも加入できる電機ユニオンへ
Tel&Fax 03-3455-6006